

交運労協 FAX ニュースNO. 32

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル 3階 発行日 2012年8月23日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 交運労協 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

第3回交運労協政策推進議員懇談会を開催

2013年度予算概算要求を要請！

今国会での交通基本法の成立も含めて訴える！

8月22日11時30分より、衆議院第一議員会館地下第1会議室において第3回交運労協政策推進議員懇談会を開催した。国会会期中にも関わらず議員懇メンバーである細川律夫衆議院議員、赤松広隆衆議院議員、伴野豊衆議院議員、辻元清美衆議院議員、三日月大造衆議院議員、中島隆利衆議院議員、熊田篤嗣衆議院議員、田城郁参議院議員が出席。欠席を余儀なくされた議員懇メンバーの事務所からは秘書の出席を頂いた。冒頭、主催者を代表して渡辺議長から挨拶を行った後、各議員から挨拶を受け、事務局から「2013年度予算概算要求」（総合的事項を中心）について説明を行った後、出席者から政策要請について発言を行い、それぞれの議員から回答を頂いた。



【渡辺議長挨拶の要旨】

8月2日、東北自動車道において高速ツアーバス事故が発生した。同様の事故が4月29日にも発生しており、その対策のための緊急的な取り組みが実施されている最中であり、交運労協として8月10日に奥田国交副大臣に申し入れを行った。事故の背景には行き過ぎた規制緩和があ

【第3回政策推進議員懇、渡辺議長挨拶】り、抜本的な対策強化が求められている。そうした中で、国会を取り巻く状況は緊迫度を高めており、既に審議入りしている交通基本法の成立が微妙な段階を迎えていることから、事態の推

移を見守りつつ、必要な取り組みを行っていく。

【要請した『2013 年度予算概算要求項目』】

- 交通基本法の早期制定と基本計画の策定、支援制度について
- 地域公共交通確保維持改善事業について（3 項目）
- 安全対策関係について（6 項目）
- 地域活性化やバリアフリー関係について（2 項目）
- 高速道路料金への対応について
- 航空機代替燃料の実用化に向けた支援の拡充
- 税制関係について（3 項目）



【各議員の挨拶要旨】

●細川律夫衆議院議員

9 月 8 日まで国会の会期延長を図り、必要な法案審議の日程を確保してきたが、ここに来て緊迫度を高めている。野党は予算委員会開催を要求し、その後問責決議案を参議院に提出する動きを強めている。与野党党首会談で「近いうちに解散・・・」が約束されている

こともあり、解散・総選挙は遠くないと思う。引き続き頑張りたいのでよろしくお願いしたい。

●赤松広隆衆議院議員

交運労協から要請されている「2013 予算概算要求」の実現に向けては尽力を尽くす。現在、国会は「衆院選挙制度改革」について与党単独の審議を行っている。本日、13 時から委員会を開催し、成立に向けて取り組んでいるところである。内容は選挙区の「0 増 5 減」と比例代表定数の「40 削減」となっている。民主党を取り巻く環境は厳しいものがあるが、引き続き頑張っていく。

●三日月大造衆議院議員

交通基本法案はようやく審議入りが出来た。できれば 24 日に成立させたいが予断を許さない。参院における今国会で成立させる法案リストの中に同法案が入っていないことから、何としても成立するように追い込みをかける。

●田城郁参議院議員

バスツアー事故後の安全対策に向けて議連で協議を行ってきた。背景にはバス労働者の労働環境の悪化が指摘されていることから、その見直しとともにバ

ス全体の安全性向上に向けた取り組みを行っていく。引き続きよろしくお願ひしたい。

●中島隆利衆議院議員

本日、午前中に衆院国土交通委員会が開催され、交通基本法案の参考人質疑を行ってきた。国会は緊迫度が高まっていることから、成立には予断を許さないが、何としても今国会で成立させたい。引き続き支援をお願ひしたい。

●熊田篤嗣衆議院議員

私も、先ほど衆院国土交通委員会に出席し、交通基本法案の審議を行ってきた。同法案を取り巻く国会情勢は緊迫感が高まる中でのもので、成立は微妙であるが尽力を尽くす。

●辻元清美衆議院議員

交通基本法案は審議入りが出来たが、明日・明後日に衆院予算委員会が開催される動きにあり、そうなれば大臣がそちらに拘束されることから国土交通委員会は開催できなくなる。来週火曜日（28日）には成立を期したいが、それ以降は自民党が参議院の場において問責決議案を提出する動きを強めていて、厳しくなっていく。成立に向けて最後まで頑張っていく。

【出席者からの補足説明及び追加要請】

○JR連合：平成24年度末で省エネ鉄道導入等に関する税制減免措置が期限切れとなることから、引き続き継続的な取扱いとなるようお願ひしたい。

○JR総連：交通基本法が成立した暁には基本計画の策定が求められることになる。地方の声が反映されることが大切。地方自治体と連携したまちづくりと一体となる取り組みが求められることから、指導をお願ひしたい。

○海員組合：今国会において、「船員法の一部改正法案」が上程され、衆議院可決・参議院送りとなっている。同法案に盛り込まれている内容は世界の30カ国において批准されているもので、日本においても同様の法律を制定することが求められている。よろしくお願ひしたい。

○航空連合：昨日、衆院国土交通委員会の中で空港使用に関する公租公課の引き下げについて発言を頂いた。お礼を申し上げる。また、空港の民活法の審議もまったなしであり、着陸料の引き下げや利用者利便性の向上に必要な法案であり、よろしくお願ひしたい。さらに、航空保安法の成立も国の責務を明確にすると言う意味で必要な法案であり、成立に向けてよろしくお願ひしたい。

○サービス連合：「2013年度予算概算要求」に関しては観光庁に申し入れを行っている。特に、訪日客の増加に向けた海外プロモーション活動展開のための予算を拡充してくれるように要求していることから、その実現に向けて力を入れて欲しい。

※紙幅の関係で内容は簡略化しています。ご理解下さい。

以上